

(別紙4(2))

事業所名 グループホームジョイ西里

目標達成計画

作成日: 令和3年9月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	コロナ禍による行動制限で思った外出が出来ていない。	外出できたときのような開放感や季節感を味わえるよう工夫する。	屋外(テラス)での食事やイベント(ピザ作り)等外出以外の代わりとなるアイデアを駆使した対応。 少人数に分け近所の飲食店やドライブの実施。	3ヶ月
2	35	訓練前のスタッフ間での共有がおろそかになっている。	職員間の情報共有を確かにする。	スタッフ会議でしっかり打合せ、訓練内容の共有と年2回の実施を必ず行う。	3ヶ月
3	33	ターミナルケアの対応と理解不足。	ターミナルケアの理解を深め、職員間で共有する。	身寄りのない利用者様への終末期の対応と医療機関の連携の再確認をスタッフ一同共有する。	2ヶ月
4	6	身体拘束新人研修用の確認表ほか書類が整理されていない。 委員会での話し合い内容が記録及び明確化されていない。	身体拘束廃止未実施減算に係る書面、取組みをあらためて整備する。	新人研修用に確認表を作成する。 書類を整理する。 委員会で施設での具体例をあげ、話し合いを強化する。また、協議事項を明確化しスタッフ会議で話し合う。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。